

[養殖状況]

各地区でクロダイによる強い食害が発生しています。また、富津岬以南の漁場では付着ケイ藻タビュラリアの混入によるC等級が増加し、木更津地区ではあかぐされ病が入り始めています。

[気象・海況]

- 気 象 12月上旬の気温は平年比0.1℃低く、日照時間は61%、降水量は60%でした。向こう1か月の気温は、平年並み～低い、と予報されています。
- 水 温 千葉北部は12℃前後、富津は14℃台で両地点とも前年比約1℃低い状況です。新富津は15℃台で前年並み、平年より1℃高い状況です（図1）。
- 沖合水 12/14に沖合水が波及し、現在も波及しやすい状況になっています。この影響で内房漁場の水温低下が妨げられています。

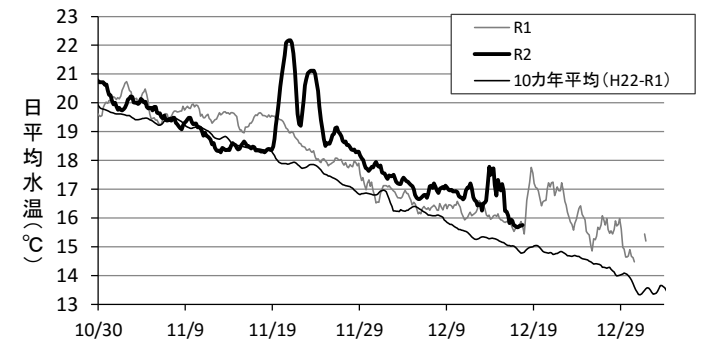


図1 新富津漁場(観測ブイ)の表層水温の推移

[今後の留意点] 防除ネットの点検と強化！

○短縮化の対策 ～クロダイの食害がピークとされます～

- 支柱柵の囲い網式の防除ネットも隙間があればクロダイ等の魚類が侵入します。再度、防除ネットを点検し、破れた箇所や隙間等を補修してください。また、潮流を受けてネットの下端が海底から離れ、その隙間から侵入されているケースが確認されています。浮き上がり防止に錘を増すなどの対策を行ってください。
- ベタでは、引き続き、魚類の出入り口になる隙間を極力なくすこと、防除ネットとノリ網の間は適度に距離を確保するように設置してください。
- クロダイの食害は、ここ数年の傾向から水温10℃前後まで低下すれば減少します。今漁期は平年並みの水温低下が期待されますので、1月までは防除ネットによる対策を徹底してください。